



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年7月8日
東

上場会社名 株式会社 薬王堂 上場取引所
 コード番号 3385 URL http://www.yakuodo.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 西郷 辰弘
 問合せ先責任者（役職名） 取締役財務部長（氏名） 小笠原 康浩 (TEL) 019-697-8480
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の業績（平成26年3月1日～平成26年5月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	13,453	12.3	516	23.2	564	21.9	352	22.1
26年2月期第1四半期	11,981	—	419	—	462	—	288	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	107.21	—
26年2月期第1四半期	101.27	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	24,473	9,880	40.4
26年2月期	21,749	9,725	44.7

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 9,880百万円 26年2月期 9,725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	60.00	60.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年2月期の期末配当金の内訳は、普通配当50円、市場変更記念配当10円です。

当社は、平成26年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行う予定であります。平成27年2月期の配当予想については当該株式分割を考慮した配当金の額を記載しております。株式分割考慮前の1株当たりの期末配当予想額は50円となります。

3. 平成27年2月期の業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,189	8.3	960	△2.2	1,051	△2.9	630	1.5	95.80
通期	56,500	8.6	1,807	2.0	2,006	3.5	886	△25.3	134.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行う予定であります。業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割が平成27年2月期の期首に行われたと仮定し算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の「1株当たり当期純利益」は、第2四半期(累計)191円61銭、通期269円44銭となります。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期1Q	3,290,200株	26年2月期	3,290,200株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	87株	26年2月期	87株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期1Q	3,290,113株	26年2月期1Q	2,853,350株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成26年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行う予定ですので、配当の状況における平成27年2月期（予想）の1株当たり配当金及び平成27年2月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、分割後の株式数を基に算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 仕入及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済対策や金融政策により緩やかな回復基調にある中、消費税率引上げに伴う駆け込み需要及びその反動がみられるなど、景気の先行きは不透明な状況にあります。

当社の営業基盤であります東北地方においては、各種政策の効果や復興需要を背景に景気が回復していくことが期待されるものの、小売各社の出店競争や価格競争は激しさを増しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は、販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加に取り組むとともに、小商圈ドミナント出店を推進し、ドラッグストアを秋田県に1店舗、宮城県に3店舗、山形県に1店舗を新規出店いたしました。この結果、当第1四半期会計期間末の店舗数は168店舗（うち調剤併設型4店舗、調剤専門薬局1店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は134億5千3百万円（前年同四半期比12.3%増）、営業利益は5億1千6百万円（前年同四半期比23.2%増）、経常利益は5億6千4百万円（前年同四半期比21.9%増）、四半期純利益は3億5千2百万円（前年同四半期比22.1%増）となりました。

また、部門別の業績は次のとおりであります。

① ヘルスケア部門

医薬品は健康食品や皮膚病薬等が伸張いたしました。衛生用品では介護用紙おむつや生理用品等が伸張し、ベビー用品では紙おむつ等が伸張いたしました。調剤も堅調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比5.6%増加し、34億5千9百万円となりました。

② ビューティケア部門

化粧品はセルフ化粧品や男性化粧品等が伸張し、トイレタリーではオーラルケア、ヘアケア等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比10.0%増加し、25億8千1百万円となりました。

③ ホームケア部門

日用品は衣料用洗剤、家庭紙や台所用品等が伸張し、衣料品では履き物や軽衣料等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比14.6%増加し、15億9千万円となりました。

④ コンビニエンスケア部門

食品は菓子、飲料、日配品等が伸張し、酒類では発泡酒、ビール等が伸張いたしました。バラエティ部門はペット関連商品等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比17.1%増加し、58億2千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の流動資産は111億1千3百万円となり、前事業年度末に比べ20億2千2百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、現金及び預金が9億7百万円増加したことで新規出店等に伴う商品の増加が10億7千1百万円あったことがあげられます。

固定資産は133億5千9百万円となり、前事業年度末に比べ7億1百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、新規出店に伴う建物等の有形固定資産の増加が5億9千2百万円あったことがあげられます。

流動負債は107億2千9百万円となり、前事業年度末に比べ16億7千7百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、買掛金が16億3千7百万円増加したことがあげられます。

固定負債は38億6千3百万円となり、前事業年度末に比べ8億9千万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、新規借入れにより長期借入金が増加したことがあげられます。

純資産合計は98億8千万円となり、前事業年度末に比べ1億5千5百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、利益剰余金の増加が1億5千5百万円あったことがあげられます。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間においては、概ね計画通りに推移していることから、平成26年4月8日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年 2 月 28 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成26年 5 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	421	1,329
売掛金	166	204
商品	7,495	8,566
貯蔵品	5	4
その他	1,002	1,009
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,091	11,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	7,239	7,681
土地	686	686
その他 (純額)	883	1,034
有形固定資産合計	8,809	9,401
無形固定資産		
無形固定資産	228	251
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,675	2,740
その他	946	966
投資その他の資産合計	3,621	3,707
固定資産合計	12,658	13,359
資産合計	21,749	24,473
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,775	7,413
短期借入金	500	—
1年内返済予定の長期借入金	1,277	1,505
未払法人税等	331	296
賞与引当金	271	182
ポイント引当金	20	22
災害損失引当金	53	—
圧縮未決算特別勘定	43	—
その他	779	1,310
流動負債合計	9,052	10,729
固定負債		
長期借入金	2,161	3,036
退職給付引当金	110	111
資産除去債務	482	505
その他	218	208
固定負債合計	2,972	3,863
負債合計	12,024	14,593

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	1,331	1,331
利益剰余金	7,313	7,468
自己株式	△0	△0
株主資本合計	9,724	9,880
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
純資産合計	9,725	9,880
負債純資産合計	21,749	24,473

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	11,981	13,453
売上原価	9,112	10,265
売上総利益	2,868	3,188
販売費及び一般管理費	2,449	2,672
営業利益	419	516
営業外収益		
受取利息	8	7
受取事務手数料	16	21
固定資産受贈益	10	10
その他	18	17
営業外収益合計	54	57
営業外費用		
支払利息	9	7
その他	0	1
営業外費用合計	10	9
経常利益	462	564
特別利益		
補助金収入	44	—
圧縮未決算特別勘定戻入	—	43
特別利益合計	44	43
特別損失		
減損損失	—	4
賃貸借契約解約損	0	—
固定資産圧縮損	44	40
特別損失合計	45	44
税引前四半期純利益	461	562
法人税、住民税及び事業税	200	269
法人税等調整額	△28	△59
法人税等合計	172	209
四半期純利益	288	352

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

① 仕入実績

当第1四半期累計期間における部門別仕入実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルスケア	2,405	24.4	2,545	22.5	+5.8
ビューティケア	1,911	19.4	2,259	19.9	+18.2
ホームケア	1,197	12.1	1,496	13.2	+25.0
コンビニエンスケア	4,358	44.1	5,036	44.4	+15.5
合 計	9,872	100.0	11,337	100.0	+14.8

② 販売実績

イ. 部門別販売実績

当第1四半期累計期間における部門別販売実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルスケア	3,276	27.3	3,459	25.7	+5.6
ビューティケア	2,346	19.6	2,581	19.2	+10.0
ホームケア	1,388	11.6	1,590	11.8	+14.6
コンビニエンスケア	4,970	41.5	5,821	43.3	+17.1
合 計	11,981	100.0	13,453	100.0	+12.3

ロ. 地域別販売実績

当第1四半期累計期間における地域別販売実績を示すと、次のとおりであります。

地域別	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
青森県	1,380	11.5	1,514	11.2	+9.7
秋田県	1,176	9.8	1,339	10.0	+13.8
岩手県	6,151	51.4	6,667	49.6	+8.4
宮城県	3,042	25.4	3,523	26.2	+15.8
山形県	230	1.9	409	3.0	+77.4
合 計	11,981	100.0	13,453	100.0	+12.3